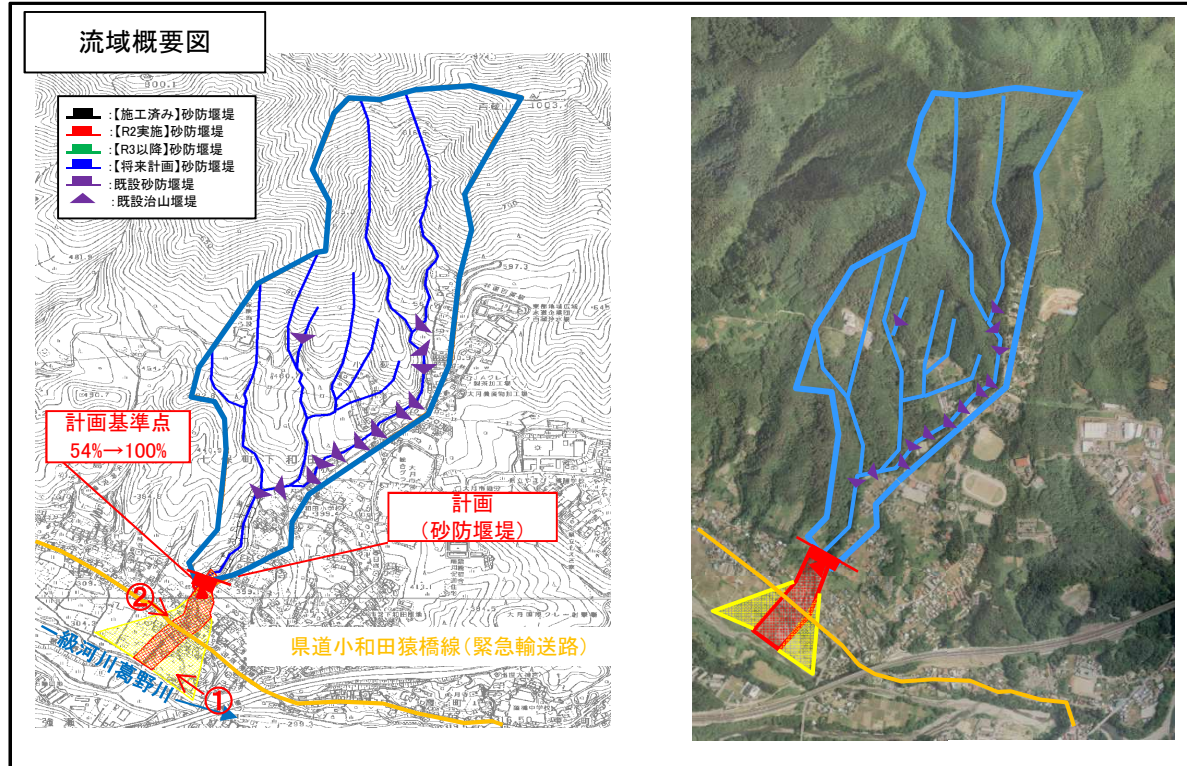


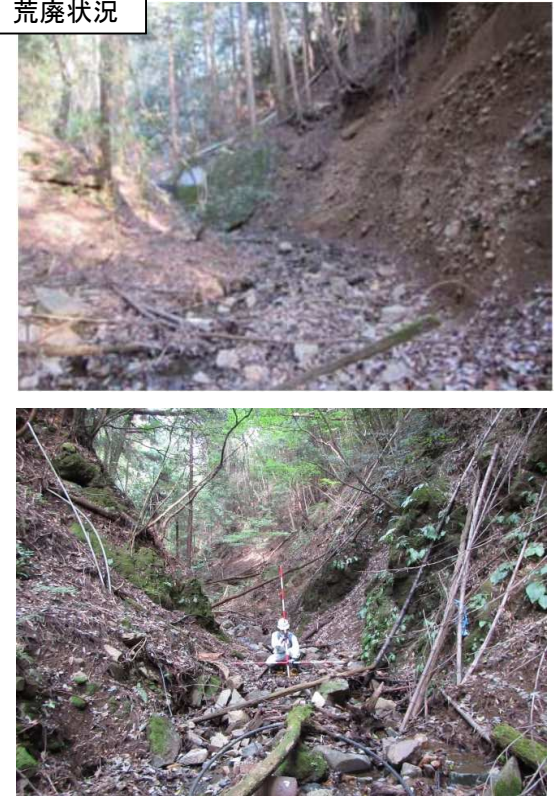
1. 事業説明シート

<p><b>事業名</b> 砂防事業 [通常砂防事業 (国補)]</p>	<p><b>事業箇所</b> 大月市七保町下和田</p>	<p><b>地区名</b> 背戸の沢(セトノサワ)</p>	<p><b>事業主体</b> 山梨県</p>																																						
<p><b>(1) 事業の概要</b></p> <p><b>①課題・背景</b> 本溪流は、山梨県大月市七保町下和田に位置する流域面積1.01km<sup>2</sup>の土石流危険溪流である。流域内には侵食崩壊による不安定土砂が河床に厚く堆積しており、現況整備率は54%と低いため、台風及び豪雨等の影響により、下流の保全対象に甚大な被害の危険性が懸念される。 保全対象には、人家36戸、第2次緊急輸送路である県道小和田猿橋線134m、大月市水道施設、市道541mなどがある。従って、早急に土石流対策の砂防堰堤を整備し、土砂災害を未然に防止する必要がある。</p> <p><b>②整備目標・効果</b> □主要目標 ○土石流被害の防止 ・災害実績 無 整備前 整備後 土砂整備率 54% → 100% 流木整備率 19% → 100% ・重要公共施設の有無 有 県道 (第2次緊急輸送道路)、水道施設 (保全対象=人家36戸、県道134m、その他道路541m、水道施設等)</p> <p>□副次目標 ー □副次効果 ○被災時の被害波及の防止 ・保全対象に第二次緊急輸送道路 (県道小和田猿橋線) を有する</p>		<p><b>(3) 事業の妥当性評価</b> 妥当 妥当でない</p> <p><b>①公共関与の妥当性 (行政が行うべき事業か)</b> <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>砂防法第5条に基づいており、行政が行うことが妥当。</p> <p><b>②事業執行主体の妥当性 (県が行うべきか)</b> <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>砂防法第6条に基づいており、砂防管理者の県が行うことが妥当。</p> <p><b>③経済妥当性</b> <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <table border="1" data-bbox="1108 446 1960 654"> <tr> <td>総事業費</td> <td>400 百万円</td> <td>工期</td> <td>R2~R10</td> <td>基準年</td> <td>R1</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">経済効率性</td> <td>費用</td> <td>325 百万円</td> <td>便益</td> <td colspan="2">1,126 百万円</td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td>325 百万円</td> <td>一般資産被害抑止</td> <td colspan="2">262 百万円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>百万円</td> <td>人身被害抑止</td> <td colspan="2">56 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>百万円</td> <td>公共土木施設等被害</td> <td colspan="2">19 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>百万円</td> <td>その他※</td> <td colspan="2">789 百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">B/C</td> <td colspan="3">3.5</td> </tr> </table> <p>※その他は応急対策 (家計)、人的被害 (精神的損失) 費用便益比 (B/C) は1.0を超えており、経済効率性は確保されている</p> <p><b>④事業実施・規模の妥当性</b> <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>流域の規模、地形、地質等から判断して最も効果的である。</p> <p><b>⑤整備手法の有効性</b> <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>地形・地質及び流域の状況から土石流対策として最も効果的かつ経済的な砂防施設設計画とした。</p> <p><b>⑥環境負荷等への配慮</b> <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>掘削法面等に緑化等を施し、環境負荷に配慮。</p> <p><b>⑦事業計画の熟度</b> <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>地元の要望に基づいている。</p> <p style="text-align: center;"><b>総合評価</b> <span style="float: right;">[貢献度ランク : a]</span></p>		総事業費	400 百万円	工期	R2~R10	基準年	R1	経済効率性	費用	325 百万円	便益	1,126 百万円		建設費	325 百万円	一般資産被害抑止	262 百万円		維持管理費	百万円	人身被害抑止	56 百万円			百万円	公共土木施設等被害	19 百万円			百万円	その他※	789 百万円		B/C			3.5		
総事業費	400 百万円	工期	R2~R10	基準年	R1																																				
経済効率性	費用	325 百万円	便益	1,126 百万円																																					
	建設費	325 百万円	一般資産被害抑止	262 百万円																																					
	維持管理費	百万円	人身被害抑止	56 百万円																																					
		百万円	公共土木施設等被害	19 百万円																																					
		百万円	その他※	789 百万円																																					
B/C			3.5																																						
<p><b>(2) 整備内容</b></p> <p><b>①整備内容</b> 砂防堰堤 1基 H=8.5m L=39m</p> <p><b>②着手年度</b> 令和2年度 <b>③完成見込年度</b> 令和10年度</p> <p><b>④総事業費</b> 約400百万円 (国費200百万円(5/10) 県費200百万円(5/10))</p> <p><b>⑤年度別の整備内容 (事業費)</b></p> <table border="1" data-bbox="250 1037 1086 1292"> <tr> <td>令和2年度</td> <td>詳細設計・用地測量</td> <td>10百万円</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>用地取得・立木補償</td> <td>20百万円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>砂防堰堤工事</td> <td>20百万円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>砂防堰堤工事</td> <td>50百万円</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>砂防堰堤工事</td> <td>60百万円</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td>砂防堰堤工事</td> <td>60百万円</td> </tr> <tr> <td>令和8年度以降</td> <td>砂防堰堤工事</td> <td>200百万円</td> </tr> </table> <p>※記載内容は見込みであり、確定したものではない。</p> <p><b>⑥既整備内容・期間・事業費</b> 既整備内容 治山堰堤 13基 期間 昭和40年~平成25年</p>		令和2年度	詳細設計・用地測量	10百万円	令和3年度	用地取得・立木補償	20百万円	令和4年度	砂防堰堤工事	20百万円	令和5年度	砂防堰堤工事	50百万円	令和6年度	砂防堰堤工事	60百万円	令和7年度	砂防堰堤工事	60百万円	令和8年度以降	砂防堰堤工事	200百万円	<p><b>(4) 事業位置図等</b></p> <p><b>位置図</b></p> 																		
令和2年度	詳細設計・用地測量	10百万円																																							
令和3年度	用地取得・立木補償	20百万円																																							
令和4年度	砂防堰堤工事	20百万円																																							
令和5年度	砂防堰堤工事	50百万円																																							
令和6年度	砂防堰堤工事	60百万円																																							
令和7年度	砂防堰堤工事	60百万円																																							
令和8年度以降	砂防堰堤工事	200百万円																																							

## 2. 添付資料シート



### 荒廃状況



### 保全対象

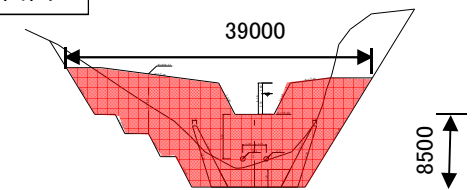


①水道施設 (東部地域広域水道企業団)



②県道小和田猿橋線 (第2次緊急輸送道路)

### 正面図



### 側面図

